

# 産業クラスター政策について

平成22年8月13日  
地域経済産業グループ  
地域技術課

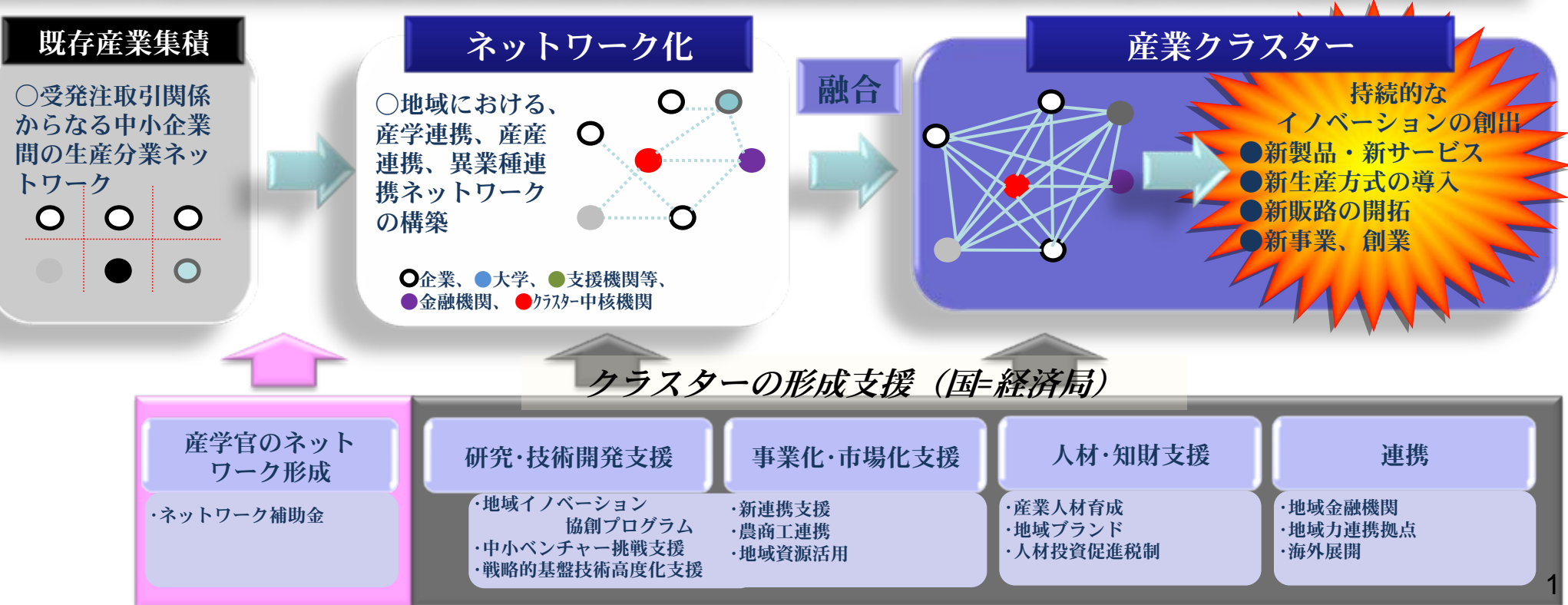
# 産業クラスター政策とは

## ◆クラスターとは

技術×技術、人×人、市場×市場、ビジネス×ビジネスなど多様な資源を「融合」することでイノベーション（新事業・新産業）が持続的に生み出される状態。

## ◆産業クラスター計画とは

産業クラスター計画とは、持続的なイノベーション創出のカギである「融合」を効果的に誘発するための基盤となる産学官金のネットワークを形成するとともに、イノベーション創出に必要な仕組みの構築、施策の投入を重点的に行い、地域における産業集積の質的転換を目指してきたもので、平成13年度から21年度まで実施。

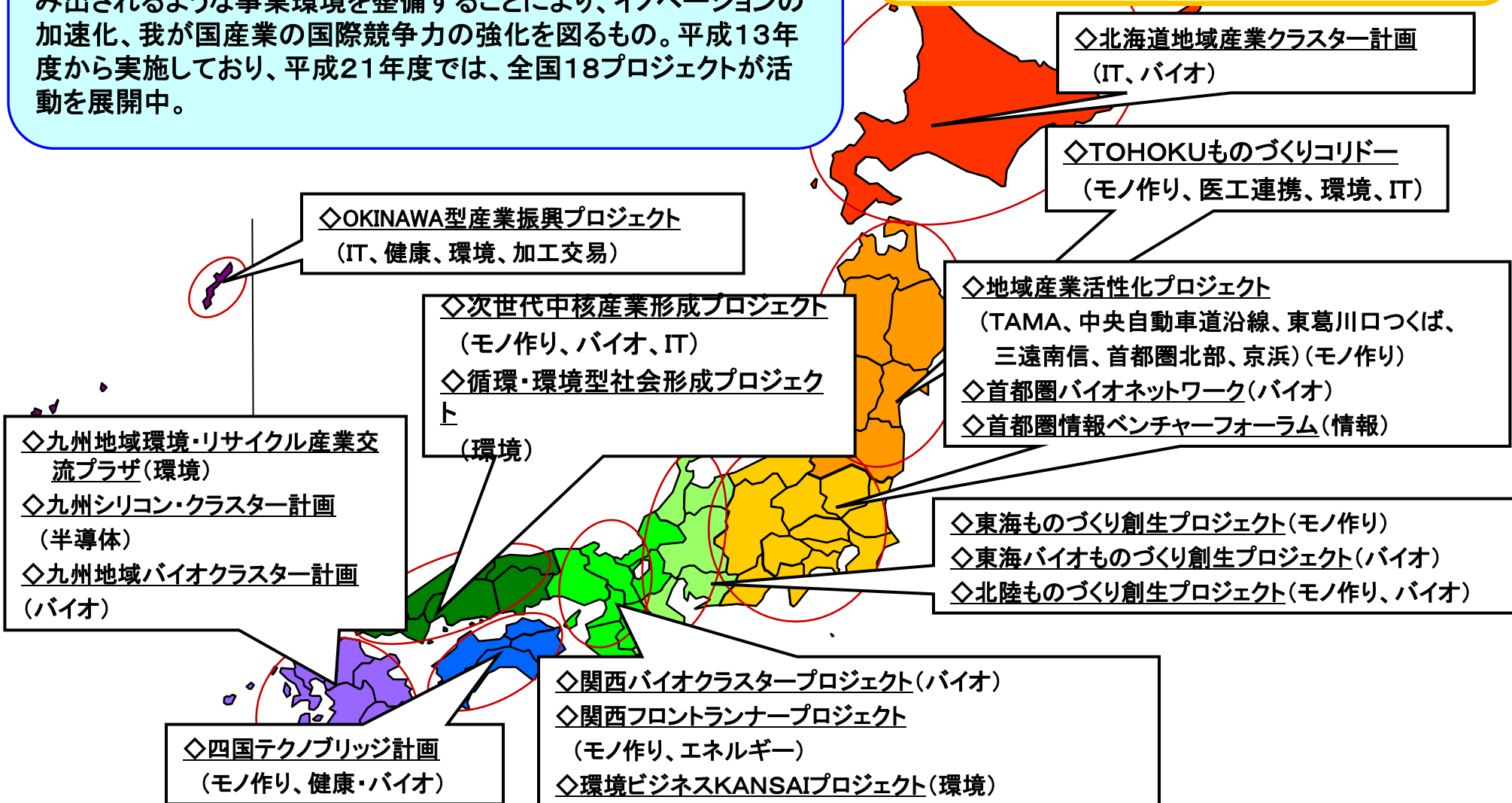


# 産業クラスター計画（平成21年度現在）

## 産業クラスター計画

地域の中堅中小企業等が大学、研究機関等と広域的なネットワークを構築し、地域の資源や強みを活かした新事業が次々と生み出されるような事業環境を整備することにより、イノベーションの加速化、我が国産業の国際競争力の強化を図るもの。平成13年度から実施しており、平成21年度では、全国18プロジェクトが活動を展開中。

全国で、中堅・中小企業10,200社、大学（高専を含む。）約290校が参加。公設試96、産業支援機関404、金融機関227、商社98等、約2,450機関・団体が産業クラスターを支援。



- 国際競争力ある成長産業の創造、新事業創出に向け、産学官等の様々な主体のネットワークを形成。
- 多様な資源やポテンシャルを融合・活用しイノベーションを継続的に生み出す仕組みを構築。

## 新たな産業クラスター政策の5つの視点

### 1. 我が国の競争力を牽引する先導的クラスターと地域主導型クラスターの二類型化

- ❁ 先導的クラスター：国際競争力の観点から産業政策として行うクラスターやブロック間連携拠点形成
  - 総合特区や都市再生等の各種施策を横断的かつ大胆に投下し産業拠点形成
- ❁ 地域主導型クラスター：地域のボトムアップの取組が成長につながるよう、クラスター的手法を活用しつつ新・産業集積法等で支援。
- ❁ 今後の経済社会の変革（低炭素、健康、医療等）に対応したクラスターの指定

### 2. 海外展開

- ❁ アジア需要の取り込み（環境クラスター等）

### 3. アンカー企業（大企業）の巻き込みの視点

- ❁ 大企業の研究開発拠点との連携

### 4. クラスター政策の理論的強化

- ❁ EUとの政策対話
- ❁ クラスター評価

### 5. 他省庁と政策連携

- ❁ 文科省、国交省等との省庁横断的な連携

# (1) 産業クラスターの二類型

## ①地域主導型クラスター

今年度から、産業クラスター計画の一部については、地域主導の取組に昇華させ、広域連携で取り組む部分について、企業立地促進法等を活用し、国がサポートする形に転換。

## ②先導的クラスター

国際競争力等の観点から全国的視野で形成を推進していく必要がある先導的クラスター（航空宇宙産業、環境ビジネス、高度部材、バイオ産業など）については国が主導。クラスター間連携など局間連携の仕組みも構築。

現行クラスター計画、新しい(分野・地域での)クラスター

### ①地域主導型クラスター

- ・地域独自で取り組むクラスターの他、広域で取り組むものについては、企業立地促進法などの施策で国がサポートしていくケースも。

(具体的な事例)

- ・首都圏西部地域産業集積活性化(TAMA)
- ・北陸3県繊維関連産業集積活性化
- ・三遠南信地域産業集積活性化事業

### ②先導的クラスター

- ・先導的的な分野で、我が国の国際競争力確保のため、全国的な視野から形成を推進していく必要があるクラスターは国が主導。

(具体的な事例)

- ・次世代航空機産業クラスター(中部地域)
- ・九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ
- ・関西バイオクラスター

# (参考) 地域Gにおける関連予算の変遷

～21年度

新・産業集積活性化法（企業立地促進法）に基づく支援  
(22.2億円)

- 企業立地促進支援
  - ・企業誘致活動
  - ・人材育成
  - ・共用施設整備
  - ・研究開発 等

産業クラスター補助金  
よる支援(11.4億円(終了))

- 全国18のクラスターの形成支援
  - ・ネットワーク形成
  - ・新事業創出
  - ・連携促進
  - ・販路開拓
  - ・情報提供 等

22年度

新・産業集積活性化法（企業立地促進法）に基づく支援  
(21.9億円)

- 企業立地促進支援
  - ・企業誘致活動
  - ・人材育成
  - ・共用施設整備
  - ・研究開発 等
- 産業集積活性化支援
  - ・広域連携
  - ・新事業創出
  - ・販路開拓 等

地域競争力強化事業  
(13.9億円(新規))

- 新成長産業群創出
  - ・ビジネスマッチング
  - ・コーディネータ配置
  - ・支援機関連携事業
  - ・産業支援人材養成 等

①地域主導型クラスター  
地域が主導する、地域振興のためのクラスター

②先導的クラスター

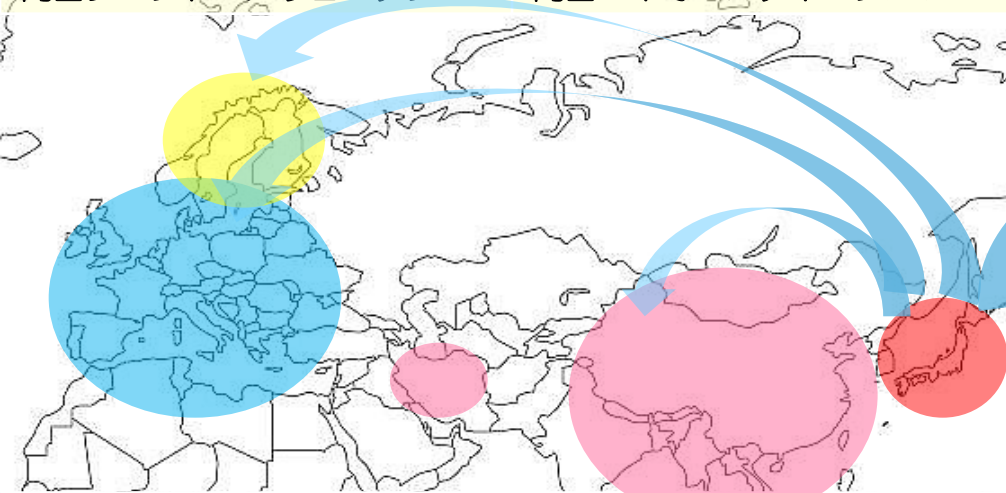


## (2) 海外クラスター間連携状況

### 北欧

【スウェーデン】モノ作り  
関西フロント⇄スウェーデン

【デンマーク】医療分野  
関西バイオ⇄メディコンバレー

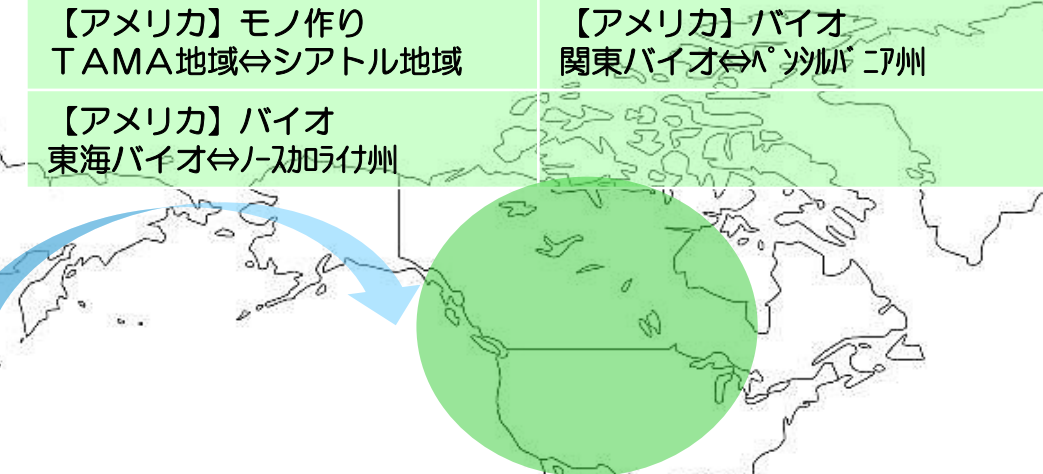


### アメリカ

【アメリカ】モノ作り  
TAMA地域⇄シアトル地域

【アメリカ】バイオ  
関東バイオ⇄ペンシルバニア州

【アメリカ】バイオ  
東海バイオ⇄ノースカロライナ州



### 欧州

【イギリス】バイオ  
かずさバイオ⇄イギリス地域

【オランダ】機能性食品  
関西バイオ⇄フードバレー

【ドイツ】バイオ  
かずさバイオ⇄デュッセルドルフ

【フランス】製薬、医療機器等  
関西バイオ⇄ライオン・ソルベ

【フランス】機能性食品  
四国カブリッジ⇄リヨン地域

【イタリア】IT、健康福祉  
TAMA地域⇄ヴェネト州地域

【イギリス】バイオ  
関東バイオ⇄南西イングランド地域

【ドイツ】自動車関連  
中国次世代産業⇄ドイツ地域

【ドイツ】光装置関連  
浜松地域⇄イエナ地域

【フランス】化粧品、機能性食品  
北陸地域⇄ロワレ県地域

【スイス】マイクロマシン  
諏訪地域⇄ジュネーブ地域

【イタリア】IT、モノ作り  
東海ものづくり⇄トリノ地域

### アジア・オセアニア

【中国】リサイクル、環境浄化  
九州K-RIP⇄大連、青島

【中国】環境負荷低減  
環境KANSAI⇄関東、遼寧

【中国】ものづくり  
TAMA地域⇄上海

【中国】新エネ、省エネ  
中国循環環境プロジェクト⇄上海

【韓国】バイオ  
関西バイオ⇄ソウル大学

【タイ】環境負荷低減  
環境KANSAI⇄タイ地域

【サウジアラビア】環境  
中国循環環境プロジェクト⇄サウジ

【中国】IT  
北海道IT⇄北京、瀋陽、大連

【中国】環境、モノ作り  
関西フロント⇄北京、中間村

【中国】バイオ  
関東バイオ⇄上海

【韓国】リサイクル、環境浄化  
九州K-RIP⇄ソウル


【韓国】モノ作り  
TAMA地域⇄漢陽大学

【インドネシア】排水処理  
四国カブリッジ⇄西ジャワ州

【ニュージーランド】機能性食品  
北海道バイオ⇄ニュージーランド

## 【H1 3FY~】九州経済産業局による九州とアジアの交流基盤形成

九州・韓国経済交流会議



(1993年~毎年交互開催)  
過去15回開催

環黄海経済・技術交流会議



(2001年~毎年持回り開催)  
過去8回開催

九州・中国産業技術協議会



(1991年~開催)  
過去13回開催



18年環黄海経済・技術交流会議  
(日(九州)中韓の3カ国会議)

## 【H1 8FY~】K-RIPにおける国際事業展開強化

18fy 『K-RIP九州アジア環境ビジネス研究会』開催 (会長ハットに戦略策定)

《基本方針》

1. 九州の『公害防止技術等』を活用したアジア貢献
2. 九州の環境ビジネスのアジア展開

《戦略》

1. ビジネス創出のための環境整備
  - ・九州経済産業局によるアジア政府機関との協議支援
  - ・アジア環境関連団体と事業交流協定締結 等
2. 採算の取れる個別ビジネス創出支援
  - ・アジアのニーズ把握と重点テーマ絞込
  - ・ハンズオンによる個別ビジネス創出支援

## 【H1 9~21FY】K-RIP国際事業展開の具体化

- 〈交流協定締結〉 ◆MOU締結(19fy;韓国産業団地公団、20fy;中国大連市)
- 〈アジアへの情報発信〉 ◆中国語・韓国語版九州の環境産業紹介DVD作成 他
- 〈調査及び環境涵養〉 ◆中国における環境ビジネスニーズと九州のアジア向けビジネスシーズの調査  
◆「アジア環境ビジネスシンポジウム」開催
- 〈具体的交流〉 ◆JETRO RIT事業 (19~21fy;中国大連市・遼寧省へのミッション団派遣等)
- 〈個別ビジネス支援〉 ◆K-RIP独自ファンドによる企業の海外進出FS調査費支援



20年3月:大連市企業との商談会(RIT事業)



## (3) 海外政府間連携状況



### 欧州委員会

- ・20年6月、ポトチュニク欧州委員（研究担当）が来日、日欧クラスター協力について議論。
- ・20年12月、クラスタージャパン2008（パシフィコ横浜）の開催にあわせて、JAPAN-EU Regional Cluster Forum及びJAPAN-EU Cluster Face to Face Meetingを開催。その後の欧州クラスターとの交流につながっている。
- ・21年4月、ヒューブナー欧州委員会地域政策担当委員が来日、日欧クラスター協力について議論。
- ・21年10月、ペトリンEUクラスターポリシーグループ議長及び委員が来日、日欧のクラスター政策について議論。



### フランス

- ・フランス フィヨン首相が20年4月に来日し、『日仏クラスター協力』に関する文書を発出。
- ・同年6月、仙台で開催された日仏産業協力委員会において、日仏クラスターの協力可能性について議論。
- ・21年6月及び22年6月、日仏産業協力委員会において、日仏クラスター間の連携状況等について議論。



### イタリア

- ・19年6月、東京のイタリア文化会館にて、イタリアの春・クラスターワークショップ開催。日伊クラスターの協力可能性について議論。
- ・21年11月30日、東京のイタリア文化会館にて、イタリアの秋・クラスターワークショップを開催予定。日伊クラスターのミーティングを開催予定。



### ドイツ

- ・19年10月、中野副大臣を初めとしたミッション団を独に派遣し、『日独クラスターフォーラム』を開催。国際連携に向けた取組を紹介し、連携を強化していくこととした。
- ・20年10月、独アルトハウス・チューリングゲン首相が来日、チューリングゲン州と日本のクラスターの連携について議論。



### ベルギー

- ・20年9月、フランダース地域政府・ペータース首相が来日、日本とフランダース地域における経済協力強化について意見交換を行った。



### カナダ

- ・平成18年9月、日加次官級経済協議において、クラスターの情報交換を進めていくことで合意。
- ・平成20年3月、協力作業部会にてカナダとの協力優先分野を協議。

# (4) 事例：中部地域・先進ものづくり国際拠点

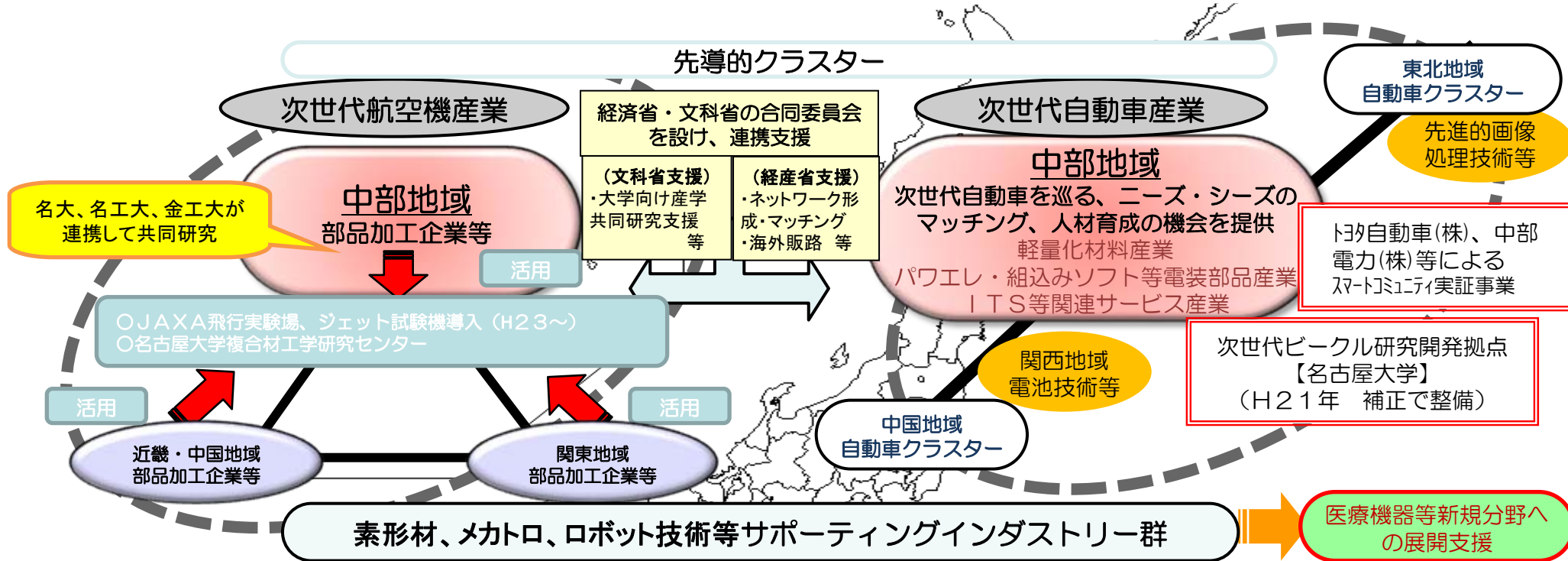
○中部地域の誇る日本最大の自動車産業や航空機産業・部品産業の集積を核に、先導的クラスターとして、優れた人材・インフラ・シリコン・群をベースに、大学等との共同研究開発・事業化、他ブロックの集積との連携を図ると共に、物流機能強化、海外との交流・対内投資促進等総合的に取り組むことにより、今後成長の見込まれる市場へ挑戦。

## ○港湾・空港等インフラ機能の強化：

今後見込まれる物流量（自動車部品や完成車等）の増加に対応すべく、名古屋港、中部国際空港等における物流機能の強化を図るとともに、JAXAの飛行試験設備の県営名古屋空港への設置による航空機産業の国際競争力拠点として機能強化を推進。

## ○グレーターナゴヤイニシアティブ：

外国企業のビジネスマッチングや事業立ち上げなど、広域連携により、対日投資促進、国際経済交流等を推進。



<名古屋港>  
・IT自動化ターミナルの拡大  
・民の知恵と資金の活用 等



物流機能強化等  
総合的な取組で  
国際競争力を強化



<中部国際空港>  
・物流リードタイム・コストの縮減 等